孫の田んぼ日誌

ちなみにカメラ担当は嫁です
（嫁も仕事しているんだよっ！との事です。）

育苗箱（ソネ）に入れる床土と種まき後に被せる覆土を準備する作業です。

赤土、黒土、クン炭（籾殻を炭状にしたもの）を缶に入れて肥料と共に機械に投入⇒苗の床土完了！覆土は赤土、黒土、川砂を用いて混合土：１缶約20kg、今年は500回位缶を持ったかな？

ソネに床土を約１cmの厚さで敷き詰めます。

子供のころは空ソネ入れが自分の仕事でした

灌水

播種

覆土

①床土に十分水を含ませます。
②種籾約130g／１箱でまきます。（個人差あり）
③種籾の上に覆土をかけます。
④育苗器に積み上げ、32℃の蒸気で加温します。
⑤芽だしが完了した苗をハウスに並べます
⑥苗の成長に合わせて温度・水管理を行います。

耕　　起：約10cm程度土を起こします
あら掻き：鳥海山の融雪水と土を混合
代 掻 き：田んぼの高低差を最小限に！

機械で荒れた表面は手作業でならします

ソネから苗を取り出して（苗差し）、田植え機に苗をのせます。

大人になったら
ぼくが田植え機
にのるからねっ

鳥海山の雪解け水でソネ洗い。
この後、寒空の中で水遊びが始まり二名が退場…

後継者は育ってます!!